

高専カンファレンス in 旭川 第1回

プレミーティング (説明会)

2012年3月6日(火) 17:00~ まちこみゆ

本日はお忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。短い時間ではありますが、今年の夏の高専カンファレンス開催に向け、有意義な時間になりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

高専カンファレンス in 旭川 実行委員会
委員長 佐藤 優樹



2012, 3, 6 高専カンファレンス in 旭川実行委員会

はじめに…高専カンファレンスとは？

高専カンファレンスは高専の在學生と卒業生によるプレゼン型技術勉強会です。IT、工業デザイン、経営、物理、化学など多様性に富む発表を通じて若い技術者の育成や交流を促進し、高専および科学技術分野の発展を目指します。(高専カンファレンス公式 wiki ページより)

高専カンファレンスとは、高専生とそのOBOGが中心となって運営する、若年世代の技術者・研究者育成を目的としたプレゼン型勉強会及び交流会です。来場するのは開催地およびその近隣の高専生のほかにも、わざわざ遠方から来場する学生、OBOGも多いそうです。高専、の名前を冠しているからと言って、高専生以外は参加不可能、というわけではありません。むしろ、若年世代の技術者・研究者育成のためには他分野との交流は推進されるべきだと、私たちは考えています。そこで今回のカンファレンスでは大体的に旭川市内の中学校・高校・大学にも告知をしようと考えています。

具体的にどのような企画を行うのか、というと、講師の先生をお招きして講演していただく「特別講演」を核に、一般公募によるプレゼンテーション「一般発表」や、一般発表より少し短い「Lightning Talks」などを通じ若い世代の知識・技術の交流を図ります。また、これまでのカンファレンスでは、パネルディスカッション形式だったり、ブース形式で行ったりしたカンファレンスもあります。

各高専カンファレンスを実行しているのは開催ごとに組織されている委員会であり、高専カンファレンス実行委員会では各地での実行のサポートなどを行っています。つまり、開催の内容にほとんど本部の委員会は関与せず、権限を各地の実行委員会に委譲する形をとっています。また、高専機構本部からはこのような学生主体の運動があるということは認知されていますが、実際にはカンファレンス実行委員会と高専機構とのかかわりはありません。

2008年6月に高専卒業生の有志により第1回が行われ、これまでに東京をはじめ、北海道、東北、東海、北陸、関西、四国、九州で計42回開催されており、全国的な活動をしています。北海道では、これまで2回開催されています。(札幌(2008年9月13日 札幌市産業振興センター)、苫小牧(2010年5月29日 苫小牧工業高等専門学校))直近では2月4日(土)に岐阜県大垣市ソフトピアジャパン・ドリームコアにて「高専カンファレンス in 岐阜」が行われました。今月は、「時の甲子園」(時間、時刻、時計など“時(とき)”をテーマにした「技術コンテスト」)の開催と併せて、「t-Cup Party」が開催されます。

高専カンファレンス旭川開催の概要

- 日時 2012年8月11日(土) 11:00～(夏休み期間中)
- 会場 国立旭川工業高等専門学校 講義室1(北海道旭川市春光台2条2丁目1-6)
- テーマ Fusion of our intelligence ～我らの知識を融合させよう～

あなたが思い浮かべた未来に、今日はなっているのでしょうか？学生時代、多くの方が、夢を持ち、実現のために学校の門をくぐったことでしょう。しかし、その夢で全てを語る、と言うことはできません。知識という名のスパイス…それも狭いものではなく、広い知識—自分の専門分野だけではなく、他分野の知識と『融合させた』知識が必要なのです。今回のカンファレンスを通じ、高専の夢・知識を色々な方に知ってもらい、逆に、他分野のそれを我々高専生が学び取り、それを fusion(融合)させ、これから私たちが創りだす、夢の未来をより現実のあるものとしてとらえていただけたらと思います。

さらに今年は旭川高専開校 50 周年。新しい 50 年に向けた夢を見ませんか？

■企画

・特別講演

「南極越冬物語 ～白い大陸での夢の日々～」

旭川工業高等専門学校物質化学工学科教授 古崎 睦 教授

発表要旨

- (1)南極と観測隊(南極観測と南極条約、観測隊の構成 など)
- (2)南極での越冬生活(昭和基地での一年、係活動 など)
- (3)南極の自然と観測活動(最低気温、オーロラ、南極の生物 など)
- (4)雪上車での「内陸旅行」(旅行生活の特殊性 など)
- (5)ドームふじ基地での「氷床掘削」(氷床(ひょうしょう)とは、氷床掘削の意義 など)

※講師の先生についてのご略歴は <http://kosenconf.jp/?048asahikawa> をご参照ください。また特別講演は予告なしに変更になる場合もあります。ご了承ください。

・公募による一般講演・Lightning Talks

一般講演・Lightning Talks は、最初の高専カンファレンスから続いているイベントです。今回のカンファレンスでは、一般講演に加え、工学と〇〇の話と称し、高専のお家芸「工学」と他分野の連携例について考える発表も予定しています。

・ふるさと自慢コンテスト in 北海道

今年の1月に東京で行われた高専カンファレンスでも好評だった、出身高専とその地域の魅力を発表して、どこに行きたくなくなったかを投票しあい、ポイントを競うコンテストを今回の旭川開催でも行う予定です。主に北海道の4高専にスポットを当てて、行います。また会場では連動したパネル展も開催予定です。

・懇親会

これからの展開・目標

- ・道内4高専の交流促進
- ・旭川高専と他高専・市内の企業、学校とのつながり、学生交流の拡大
- ・高専そのもののPR
- ・各地から来る来場者に旭川を知ってもらう
- ・高専と他分野の知的財産の共有
- ・北海道での開催のモデルケースを目指す
- ・今後開催予定の高専カンファレンスとコラボ(たとえば「高専制度50周年記念シリーズ」)
- ・北海道4高専での共同事業にチャレンジ(最終的に中部日本海5高専の「高専DREAM」近畿7高専の「高専辞典」)